



特集

地域包括ケア病棟

〈特集 地域包括ケア病棟〉
〈2014. 3月～8月の活動報告〉

〈地域医療連携課だより〉
〈看護師レポート〉



Japanese
Red Cross Society

「特集」

地域包括ケア病棟

地域包括ケア病棟とは…

地域包括ケア病棟とは、急性期医療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さんに対し、在宅復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリ等を行うことを目的とした病棟で、これからの高齢化社会を想定して、厚生労働省が今年4月に新しく導入した病棟です。

10月から5西病棟でスタート

当院では10月1日より5西病棟を、従来の急性期病棟から地域包括ケア病棟に変更します。当面の目標機能としては、1) 急性期医療後の患者の受け入れ、2) 在宅復帰への支援、を掲げています。

湖北地域にいま必要な病棟とは

ご存じの通り、ここ湖北地域には療養型病院がなく、急性期を過ぎて在宅復帰に向けて準備段階に入った患者さまを受け入れる施設が不足しています。そのような地域のニーズを受けて、当院では地域包括ケア病棟を機能的に活用し、患者さまの在宅復帰がスムーズに行えるよう支援していきます。

これからの高齢化社会にむけて

これからの高齢化社会に対して、国は地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を進めています。当院も地域包括ケア病棟を活用し、地域みなさまが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けていただけるよう、お手伝いさせていただきます。



入退院支援室スタッフ

副院長 兼 糖尿病・内分泌内科部長
兼 入退院支援室長

江川 克哉

日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会指導医
日本内科学会認定内科医
日本医師会認定産業医
日本プライマリ・ケア連合学会認定医



活動報告

3月 ～恋するフォーチュンクッキー動画が大好評～

AKB48のヒット曲「恋するフォーチュンクッキー」に合わせてダンスする動画を3月に作成し「YouTube」に掲載しました。地域の皆さんからの評判も非常によく、「楽しそうな職場ですね!!」「〇〇さん見つけたで!」とさまざまな声を頂いております。

これからも地域の皆さんに楽しく活気のある病院を感じて頂き、患者さんに元気を届けていきたいと思ひます。



4月 ～長浜曳山祭りで救護活動をしました～

4月15日(火)、長浜曳山祭りがあり、医師1名、看護師3名、主事2名の6名で長浜八幡宮にて救護活動を行いました。

幸い傷の手当てをただけで活動を終えることができました。見物客は乳幼児や小学生、高齢者が多くいざという時の体勢作りが大切だと実感しました。



5月 ～日本赤十字社救護訓練に参加～

5月31日(土)、兵庫県広域防災センターで行われた日本赤十字社第4ブロック合同災害救護訓練に参加しました。

訓練は、台風通過に伴い河川が氾濫したという想定で行われました。

救護所の設営、災害被災者の受け入れなど、本番さながらの訓練となりました。近頃頻発する自然災害に迅速に対応できるように常日頃から備えたいと思ひます。



5月 ～日赤の公式マスコットキャラクターが誕生!～

5月8日、赤十字創設者のアンリー・デュナン生誕にちなんで制定された世界赤十字デーに、日本赤十字社の公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」が誕生しました。

「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いで、ハートランドの森からやってきたハートラちゃん。おでこの赤十字標章、大きなハート型の耳や真っ白な体に赤いしま模様がチャームポイントです。

今後、日赤の活動を皆さんに広く知っていただくために活躍しますので、ハートラちゃんをどうぞよろしくお願いいたします。



7月 ～七夕コンサートを開催!!～

7月5日(土)、本館一階エントランスホールで「七夕コンサート」を開催しました。

輝らりキッズの皆さんによる合唱に加えて、中国出身で長浜市在中のソプラノ歌手 程 万紫(CHENG WANZ)さんをお迎えし、ホール全体に響き渡る、素晴らしい歌声をご披露いただきました。



8月 ～長浜・北びわ湖大花火大会救護～

8月5日(火)、長浜・北びわ湖大花火大会が開催され、医師1名、看護師3名、主事3名の計7名で参加しました。花火が始まると花火の粉が目に入り痛みを訴える方が数名来られました。そのほかは靴擦れや擦過傷がほとんどでしたが、花火が終わり救護所の片付けを始める頃にも気分不快を訴える方や擦り傷を負った方が来られ、お客さんが退場し終わるまで気を抜けない状態でした。幸い搬送を要するような重篤な傷病者はなく、無事に救護活動を終えました。



●● 地域医療連携課だより ●●

連携医療 機関のご紹介

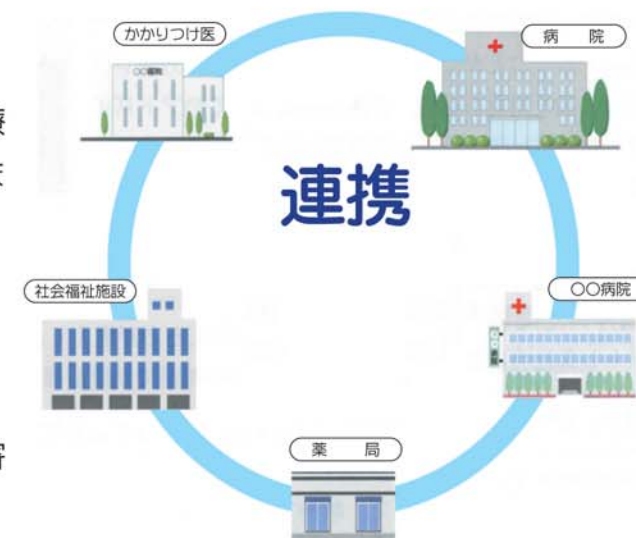
✓ 長浜赤十字病院は、地域との医療連携に努めています！！

当院は、地域で急性期医療を中心に担う病院としてその機能を果たすべく努力しています。専門性の高い 検査や診察、また入院が必要な治療などを分担し、初期診療や慢性の継続診療などは、近所の「かかりつけ医」の先生に診ていただき、皆様が地域のなかで継続性のある適切な医療が受けられるように医療の連携を推進しています。当院は、信頼される医療を提供するため地域の数多くの医療機関との連携を更に進めていきたいと考えています。

今号から、普段より連携している医院・クリニックをご紹介します。

✓ 長浜赤十字病院は紹介・逆紹介を推進しています！！

当院受診をご希望の方は、紹介状をお持ちになって受診して頂きますようお願いいたします。また、病状 が安定している患者さまには、紹介元診療所やご自宅の最寄りの医院・クリニック（かかりつけ医）等を紹介させていただいています。



橋本医院

橋本先生からのメッセージ

内科医と小児科医がおりますので年配の方から赤ちゃんまでと色々な世代の方とおつきあいしております。その中でもベビーブーム時代の方が病気で悩まれる事が多くなり、老年診療と在宅医療の重要性を痛感しております。これから地域医療にお役に立てればと思っております。



《医 師》 橋本 修
橋本 登紀子
谷口 真理子（非常勤）
《診 療 科》 内科、神経内科、小児科
《住 所》 長浜市川道町611
《電 話》 0749-72-3688
《往診診療》 有 《訪問診療》 有

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00～12:00	○	○	○	×	○	○	×
午後	16:00～18:00	○	○	○	×	○	○	×

※土曜日午後は14:00～15:00

永原診療所

西川先生からのメッセージ

永原診療所は、滋賀県の北部に位置する診療所です。診療所では、外来診察、訪問診療、訪問看護、出張診療をはじめ、在宅への往診を積極的に行っています。診療所では、地域の皆さんとふれあい身近に感じてもらえる診療所にとり組んでいます。



《医 師》 西川 剛史
《診 療 科》 内科、外科、小児科
《住 所》 長浜市西浅井町大浦2282
《電 話》 0749-89-0012
《往診診療》 有
《訪問診療》 有

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
	8:30～16:00	○	○	○	○※	○	○※	×

※第1・3・5木曜日、第1・3・5土曜日は休診
土曜日は午前中のみ診察

佐藤クリニック

佐藤先生からのメッセージ

「楽しい妊娠、楽しい出産、楽しい育児」をモットーに、今年開院20周年を迎えました。「つらい、苦しい」というお産を、「嬉しい、楽しい」と感じて頂くために、その人に合った方法で、一人ひとりに寄り添って、お産を楽しく乗り切れるようにしたいと職員一丸となって努めています。



《医 師》 佐藤 重恭
《診 療 科》 産科、婦人科、
医療レーザー脱毛
《住 所》 長浜市平方町1240
《電 話》 0749-65-0100
《U R L》 <http://www.sato-clinic.com>

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30～12:30	○	○	○	○	○	○	×
午後	15:30～18:30	○	×	○	×	○	×	×

※土曜日の診察は1ヶ月健診と婦人科・思春期外来

塚田医院

塚田先生からのメッセージ

安心して過ごせる地域づくりに医療を通じて少しでも役立てればと思い、米原市にある村の中で日々診療を行っています。プライマリケアを基盤とし住民の方々に近い存在でありたいと職員一同考えています。



《医 師》 塚田 良彦
《診 療 科》 内科、消化器内科、小児科
《住 所》 米原市箕浦68
《電 話》 0749-52-0041
《U R L》 <http://www.tsukada-iin.jp>
《往診診療》 有
《訪問診療》 有

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後	16:00～19:00	○	○	○	○	○	×	×

集中ケア認定看護師

6東病棟勤務
佃 美里



自分がやるべき事はないかと考えていました。

看護師として勤務する中で、このままでいいのだろうか、一日一日仕事は終わるけれど、今自分が何かやるべき事はないのかと考えた時、以前から気になっていた認定看護師にチャレンジしてみようと思いました。

集中ケア認定看護師の役割とは…

生命の危機状態にある患者さんの生命を守るとともに、患者さん及びそのご家族に対して状況に応じた最高の安楽を提供すること、そしてこの急性期の時期から、退院後のQOLを見据えたケアを提供することであると思っています。

患者さんとそのご家族が笑顔になれるように支援を続けていきたい。

今後も集中ケア認定看護師として、日々の実践や相談、指導によって重症な患者さんであってもその人が生活者として病院で安楽な入院生活を送れるように援助していき、1日でも早く笑顔になれるように支援を続けていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

糖尿病看護認定看護師

8病棟勤務
臼井 晴美



糖尿病看護認定看護師の役割とは…

糖尿病は合併症の進行を防いで、健康な生活を過ごすために治療が必要です。しかしながら、症状がない病気ですので、生涯、糖尿病を抱えながら日々、食事や運動、薬物療法を守って生活することは容易なことではありません。そのような患者さん自身ができることを見つけ、楽しみや生きがい大切にしながら生活していただけるように、しっかり支援していきたいと思っています。

「縁の下の力持ち」と感じてもらえるような存在になりたい。

私たちの関わり方一つで患者さんへの影響は大きく変わるのではないかと感じております。そのために、患者さんの生活や思いをじっくり聞くことを大切にしたい、チームで支援していくことを大事にしています。みなさま方からは「縁の下の力持ち」と感じてもらえるような存在になれるよう努力したいと思っております。お気軽にご相談いただければと思います。よろしくお願い致します。

〈今回の表紙〉 緑のカーテン2014

今回から「さざなみ」の内容をリニューアルいたしました。今まで以上に地域のみなさまに親しみやすく、分かりやすい紙面作りを心がけていきたいと思っています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今回の表紙はこの夏に当院2号館の入り口付近に作った緑のカーテンです。やわらかな「緑色」が癒やしの空間を見事に演出してくれました。



理念

「人道・博愛」の赤十字精神にのっとり、やさしさのある全人的医療を提供します

基本方針

1. 患者さまの人権を尊重し、安全で高度な医療を提供します
2. 地域の保健・医療機関との連携を強化します
3. 救急医療を充実します
4. 災害救護、国際救援に積極的に参加します
5. 最善の医療を提供するため常に研修・研鑽に努めます

患者さまの権利宣言

1. 人権が尊重され、良質で適切な医療を受ける権利
2. 医療上の情報・説明を受け、同意したのち医療を受ける権利
3. 治療方法などを自らの意志で選択する権利
4. プライバシーが保護される権利
5. 他の医師等の意見(セカンドオピニオン)を求める権利